

タジュウィード
カラバシュ

タジュウィード
カラバシュ

目次

前書き	7
著者について	12
イルム・クラーア（クルアーン・カリームの朗読学）のイマーム （学者）や彼らのラーウィー（弟子）についての表	13
イマーム	13
私たちのイルム・クラーアの学者や彼のラーウィー（弟子）	14
ワクフ（止まること）やイブティダー（始めること）	15
ワクフは4つに分かれます：	15
ワクフ（セジャーウェンド）の記号	17
マハーリジュ・フルフ	19
（文字の発音場所）	19
マフラジュ・ムカッダル：ジャウフ、ハイシューム	21
スィファートウ・フルフ（文字の特徴）	21
1. スィファートウ・ラーズィマ	21
反対特徴のある特徴	22
反対特徴のない特徴	24
2. スィファートウ・アーリダ	25
タジュウィード・カラバシュの説明	26
ハルフ・マッド	26
サバブ・マッド	27
マッド・タビーイ	27
マッド・ムッタスィル	28
マッド・ムンファスィル	29
マッド・ラーズィム	31
マッド・アーリド	33
マッド・リーン	34
タンウィーンやヌーン・サーキン	36

前書き

ハムドは、クラーアン・ケラームを継ぐ人々をしもべの中から選んで、その人々にクルアーン・カリームをタジュウィードで唱えることやクルアーン・カリームに従って行動することをファルズにした、Allah (s.w.t.) のみのためです。

サラートやサラームは、クルアーン・カリームを最も良い形で唱えて、ウンマに口頭で教えた私の預言者ハズラト・ムハンマド・ムスタファー (s.a.w.) や彼のヒダーヤの道を歩む家族やアスハープの上になりますように。

タジュウィードは、あるものを美しく良くすることという意味です。

イルム・クラーア (クルアーン・カリームの朗読学) では、文字のラーズィムやアーリドな特徴に従って、各文字を発音場所から出すことです。この意味で、タジュウィードは、強さや弱さ、柔らかさ、調和、単純さ等の面で、発音場所によって、各文字の特徴に従って唱えることです。言い方を変えればタジュウィードは、クルアーン・カリームを決まった規則に従って唱えることを教える学問です。それと同時にこの学問について書かれた本の名前でもあります。

Allah (s.w.t.) は：「クルアーンをタルティールに従って唱えなさい¹」と仰いました。ハズラト・アリ(k.w.)にタルティールの意味が聞かれた

1 スーラ・ムazzaミル、アーヤ4

とき、彼は「タルティールとは、文字のタジュウィードやワクフ（止まる場所）を知ることです²」と答えました。

タジュウィードの重要さについて以下の話に触れた方が良いでしょう：

クトゥブ・スィッタの1冊目であるサヒーフ・ブハーリーの著者であるムハンマド・ビン・イスマーイール・ブハーリー（r a h.）が私たちの預言者（s.a.w.）から伝えられたすべてのハディース・シャリーフの伝え道を詳しく調べて、その道は途切れることなく私たちの預言者（s.a.w.）につながれば、グスルして霊的な形で預言者（s.a.w.）に伺っていました。「はい、それは私の表現です」というお答えを得てから本に書いていました。またある日、私たちの預言者（s.a.w.）に الْحَيَاءُ مِنَ الْإِيمَانِ 「ハヤーはイーマンの部分である³」というハディース・シャリーフを伺ったが「それは私の表現ではない」と答えられた。

ハディース・シャリーフの文や伝えた方々を再確認して、再び伺いました。また同じように返事されました。その上、もう一度ハディース・シャリーフを調べました。文や伝えた方々が確かであることを確認したら3回目にタジュウィードに従いながら注意して唱えました。

彼は、マッド・ムッタシルのため最低2アリフ分伸ばすことがワージブである「الْحَيَاءُ」という単語を今回伸ばして唱えました。私たちの預言者（s.a.w.）は「はい、それは私の表現だ」と仰って、前回の唱え方で「الْحَيَاءُ」という単語を十分伸ばさず発音されたため拒否したことを説明しました。

2 ニハーヤトゥル・カウリ・ムフィードゥ、18

3 クトゥブ・スィッタ

タジュウィードが重要であるため、現在までその分野で価値を失うことなく伝わってきたタジュウィード・カラバシュをもとにこの本が作成されました。できる限り、疲れることや飽きることを防いで、シンプルでわかりやすくするため努力されました。それを実現させるため、重要で説明が必要なところで脚注を加えて詳しい説明が書かれました。いくつかの場所で全体の流れを乱さないため、かっこが利用されました。それに、知識を持っている方々の役に立たせるため、タジュウィード・カラバシュのオスマントルコ語で記載されている原本のコピーも加えられました。

この大事な作を読者に提供する際、もしあるならば間違いや欠点を理由にAllah (s.w.t.) に裁かれないことを願っています。読者の広い許しを希望して、見つけた間違いや欠点を正すことをお願い申し上げます。

すべての間違いや欠点の原因が私たちで、成功はAllah (s.w.t.) のみのおかげで出来ています。

ファズイーレト・ネシリヤト
(ファズイーレト出版)

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

الْحَمْدُ لِلَّهِ رَبِّ الْعَالَمِينَ وَالصَّلَاةُ وَالسَّلَامُ عَلَى رَسُولِنَا
مُحَمَّدٍ وَعَلَى آلِهِ وَصَحْبِهِ أَجْمَعِينَ

タジュウィードの創始者：実行の面で、預言者ハズラト・ムハンマド (s.a.w.) 又はジェブラーイール (a.s.) です。なぜならAllah (s.w.t.) がクルアーン・カリームをタジュウィードの規則で啓示したからです。

タジュウィードについて書かれた最初の本。著者ムーサー・ビン・ウベイドウッラー・ビン・ヤフヤー・ビン・ハーカン・エブー・ムザーヒム・エル・ハーカーニーが書いたカスィーダ・ラーイッヤです（死去ヒジュリー歴325年、西暦936）。このことについて他の方々の名前も伝えられます¹。

タジュウィードの定義：タジュウィードとは、それぞれの文字の特徴（スィフアートゥ・ラーズィマやスィフアートゥ・アーリダ）に基づいて、正しい発音場所（マフラジュ）から発音することを意味します。

タジュウィードの課題：クルアーン・カリームの単語や文字です。ある学者たちがその中にハディース・シャリーフも加えました²。

タジュウィードの目的：クルアーン・カリームを唱えるときに間違いを犯さないようにすることや現世（ダウンヤー）と来世（アーヒラ）における祝福を得ることです。

1 ガーヤトウン・ニハーヤ・フィー・タバカーティル・クッラー、1, 418

2 ニハーヤトウル・カウリル・ムフィードウ、4

タジュウィードの重要性：クルアーン・カリームをタジュウィードに基づいて唱えることがファルド・アインで、タジュウィードの知識を持つことがファルズ・キファーヤです³。

このタジュウィードを著者（規則をまとめた方）：シェイフ・アブドウルラフマン・カラバーシーだという伝えがあります。

3 タジュウィード・ラシャーディッヤ、7；ムガッディマ・イブニ・ジャザリー、1